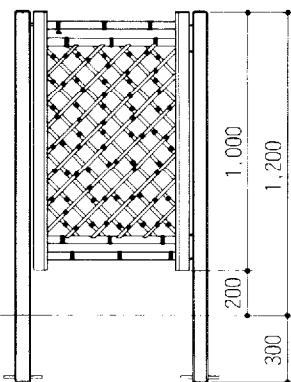
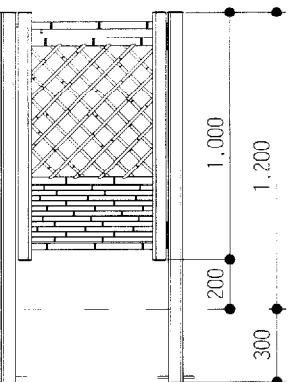
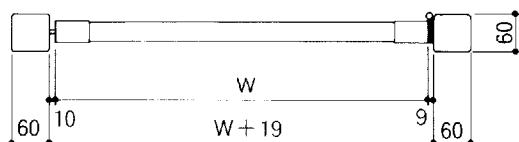


**[姿図]**
**枝折戸1型**

**枝折戸2型**

**基本納まり図**
**門柱納まり**
**●片開き**

**梱包内容明細**
**■ 扉本体セット**

1型 TMAD 薄青竹色  
TMAY 枯竹色  
2型 TMBD 薄青竹色  
TMBY 枯竹色

名称	記号	梱包内容
扉本体	TM <sup>A</sup> <sub>B</sub> D TM <sup>A</sup> <sub>B</sub> Y	0610 本体 1枚 貫抜付

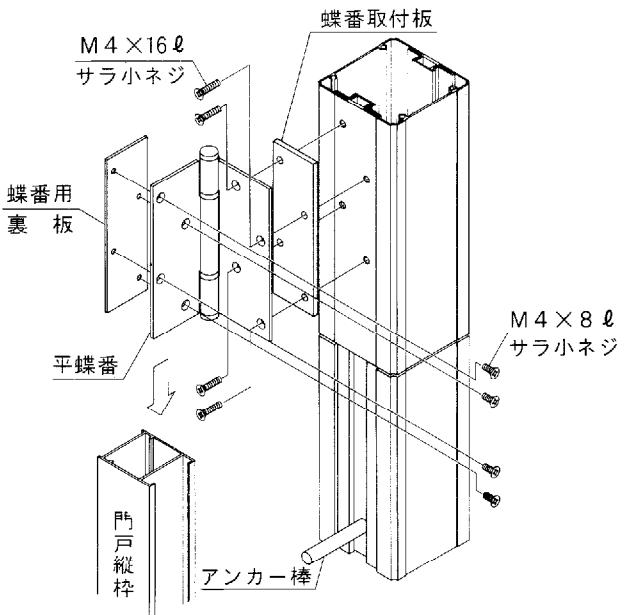
**■ 柱セット**

名称	記号	梱包内容
門柱	TMPS 10	吊り元柱 1本 戸当り柱 1本 平蝶番セット1セット アンカーチ 2本

**■ 注意事項**

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思われるトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されると、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。  
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と鋼板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。  
接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

**施工順序**
**■ 柱・扉部品の取付・扉の吊込方法**

**門柱の固定**

- 埋込寸法は姿図を参照して下さい。

**ヒンジ取付方法**
**1. 門柱側取付**

- 蝶番取付板・平蝶番を、サラ小ネジ（M4×16ℓ）で門柱に取付けて下さい。

**2. 門扉側取付**

- 平蝶番用裏板・平蝶番をサラ小ネジ（M4×8ℓ）で仮止めし、門扉縦枠の溝に取付けて下さい。

**■ヒンジの調整方法**

- 上下調整は、門扉縦枠の溝で行なって下さい。

